

(参考様式)

東海農政局災害応急用ポンプ等の災害対策活動に関する協定 申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

東海農政局土地改良技術事務所長 殿

申請者 住所 〇〇〇〇〇〇〇〇
氏名 (株)〇〇〇〇
〇〇 〇〇 印

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで公告のありました「東海農政局災害応急用ポンプ等の災害対策活動に関する協定」について、協定書の締結を希望するので、下記1～7の書類を添えて申請します。

なお、公募資料に定めた応募資格要件を全て満たし、下記8、9、10及び11の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 会社概要（営業所等所在地・社員数・資本金・事業内容等）
- 2 災害時等の連絡体制（様式1）
- 3 運転要員対象者調書（様式2）
- 4 運搬車両等保有調書（様式3）
- 5 排水ポンプ車運転操作費 参考見積書（様式4-1）
- 6 災害応急用ポンプ等運搬費 参考見積書（様式4-2）
- 7 令和04・05・06年度資格審査結果通知書（写）、若しくは、令和5・6年度東海農政局随意契約登録者名簿「役務の提供等」の申請書（写）
- 8 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること
- 9 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること
- 10 物品の製造契約、物品の購入契約及び役務等契約指名停止等措置要領に基づく指名停止を受けていないこと

(参考様式)

会 社 概 要

会社名	株式会社 ○○○○
本社所在地	〒○○○-○○○ ○○○ TEL : ○○○-○○○-○○○、FAX : ○○○-○○○-○○○
営業所名	○○支店
営業所所在地	〒○○○-○○○ ○○○ TEL : ○○○-○○○-○○○、FAX : ○○○-○○○-○○○
社員数	○○○人 (令和○○年○○月○○日現在)
資本金	○○億○○○○万円 (令和○○年○○月○○日現在)
事業内容等	○○○○

(様式1)

災害時等の連絡体制

平日・日中
(勤務時間中)

夜間・休日
(勤務時間外)

平日・日中 (勤務時間中)		夜間・休日 (勤務時間外)
(会社名) (TEL) ○○○-○○○-○○○○ (FAX) ○○○-○○○-○○○○	<会社連絡先>	(24時間体制フリーダイヤル) ※夜間・休日対応の受付転送電話がある場合 (TEL) ○○○-○○○-○○○○ (FAX) ○○○-○○○-○○○○
(担当者名) (携帯TEL) ○○○-○○○-○○○○	(第1次担当)	(担当者名) (自宅TEL) ○○○-○○○-○○○○ (携帯TEL) ○○○-○○○-○○○○
(担当者名) (携帯TEL) ○○○-○○○-○○○○	(第2次担当)	(担当者名) (自宅TEL) ○○○-○○○-○○○○ (携帯TEL) ○○○-○○○-○○○○
(担当者名) (携帯TEL) ○○○-○○○-○○○○	(第3次担当)	(担当者名) (自宅TEL) ○○○-○○○-○○○○ (携帯TEL) ○○○-○○○-○○○○
(担当者名) (携帯TEL) ○○○-○○○-○○○○	(第4次担当)	(担当者名) (自宅TEL) ○○○-○○○-○○○○ (携帯TEL) ○○○-○○○-○○○○
(担当者名) (携帯TEL) ○○○-○○○-○○○○	(第5次担当)	(担当者名) (自宅TEL) ○○○-○○○-○○○○ (携帯TEL) ○○○-○○○-○○○○

- 社内連絡体制ではなく、当局からの連絡窓口を記入して下さい。
- 担当者名は、第3次担当まで（夜間・休日については第1次担当まで）を必ず記入し、第3次担当（夜間・休日については第1次担当）以降の体制も組める場合は記入して下さい。
- 災害時には当局から会社または第1次担当へ連絡するものとし、連絡がとれなかった場合は第2次担当者へと順次連絡します。

貴社住所 〒○○○-○○○
○○○

東海農政局災害応急用ポンプ格納庫までの距離 約 ○○ km

東海農政局災害応急用ポンプ格納庫までの所要時間 約 ○○ 分

(様式2)

運転要員対象者調書

氏名	免許・資格	休日対応 の可否	備考
	運転免許の種別		
〇〇 〇〇	〇〇自動車免許	可・不可	(株)〇〇
〇〇 〇〇	〇〇自動車免許	可・不可	
〇〇 〇〇	〇〇自動車免許	可・不可	
〇〇 〇〇	〇〇自動車免許	可・不可	

上記運転要員対象者のうち、緊急対応として災害応急対策等に派遣できる人員は、

最低

- 夜間休日対応の可・不可を備考欄に記載すること。
- 運転免許証の種別が確認できるよう、運転免許証の写しを添付すること。
- ポンプの据付等に関する技能資格は、ポンプの据付・試運転に係る免許・資格取得者又は技能講習修了者（社内認証者を含む）とし、証明書等を添付すること。
- 運転要員対象者を協力会社等へ依頼して対応する場合は、協力会社等の社名を備考欄に記載すること。

(様式3)

運搬車両等保有調書

機械名	規格	保有台数	車両保管場所 (所在地)	ポンプ保管 場所までの 移動距離	備考
トラック	○t	○○台	○○○○	約○○km	所有
積載形トラッククレーン	○t	○○台	○○○○	約○○km	リース

- ポンプ運搬～設置に必要な積載形トラッククレーン等を記載する。(4t車、2t車等)
(運搬する災害応急用ポンプ等は別紙「災害応急用ポンプ等保有調書」のとおり)
- 被災地への搬入を考慮しトラックについては2t車の保有状況も記載する。
- リースであればその旨備考に記載する。(緊急時に確保可能であれば所有とみなす)
- その他災害応急用に利用可能な機械があれば併せて記載する。

(様式4-1)

排水ポンプ車運転操作費 参考見積書

【業務内容】

東海農政局災害応急用ポンプ格納庫～出勤要請のあった現場までの排水ポンプ車の片道の運転操作費（排水ポンプ車運転～ポンプ据付～試運転及び帰路）とする。

【試算条件】

- ① 運転要員は3名（運転手含む）とし、排水ポンプ車（2名）、ライトバン（1名）で移動する。
- ② 東海農政局災害応急用ポンプ格納庫～三重県内の農業用ため池（約65km）で試算する。
- ③ 作業日数は、排水ポンプ車の運転～据付～試運転及び帰路として1日で試算する。
- ④ 排水ポンプ車の交通費は、国の負担となるため除外する。

項目	内容	数量		単価	価格	備考
1. 直接業務費						
(1) 労務費					0	千円単位改め
直接人件費	運転要員（3人） ・ 機械設備据付工 ・ 運転手（一般） ・ 普通作業員	1 1 1 1	日 人 人 人	0 0 0 0	0 0 0 0	
(2) 直接経費					5,000	千円単位改め
車両費	ライトバン	1	日	0	0	
交通費	ライトバンの有料道路通行料 （引山IC～大安IC）	2	回	2,660	5,320	
2. 間接業務費						
(1) 諸経費					0	千円単位改め
諸経費	直接業務費×諸経费率	1	式	5,000	0	諸経费率●%
計					0	
消費税	10%				0	
合計					0	

(様式4-2)

災害応急用ポンプ等運搬費 参考見積書

【業務内容】

東海農政局災害応急用ポンプ格納庫～他の地方農政局土地改良技術事務所間における災害応急用ポンプの往復の運搬費（ポンプ積み込み～運搬～荷卸し及び帰路）とする。

【試算条件】

- ① 運転要員は2名（交代要員含む）とする。
- ② 東海農政局災害応急用ポンプ格納庫～東北農政局土地改良技術事務所（約1400km）で試算する。
- ③ 作業日数は、ポンプの積み込み～運搬～荷卸し及び帰路として2日で試算する。

項目	内容	数量		単価	価格	備考
1. 直接業務費						
(1) 労務費					0	千円単位改め
直接人件費	運転要員（2人）	2	日	0	0	
	・運転手（特殊）	2	人	0	0	
(2) 直接経費					55,000	千円単位改め
車両費	クレーン装置付きトラック（4t）、 燃料費含む	2	日	0	0	
交通費	有料道路通行料 （引山IC～仙台宮城IC）	2	回	17,720	35,440	
宿泊費		2	人日	9,800	19,600	
2. 間接業務費						
(1) 諸経費					0	千円単位改め
諸経費	直接業務費×諸経费率	1	式	0	0	諸経费率●%
計					0	
消費税	10%				0	
合計					0	